

映画「とんび」とタイアップした応急手当を普及啓発するポスターの配布

消防庁では、KADOKAWA の協力を得て、令和4年4月8日（金）より、全国の映画館で公開予定の映画「とんび」とタイアップした、応急手当を普及啓発するポスターを作成し、全国の消防本部等に配布いたします。

○ 応急手当の実施状況と消防庁における普及啓発の取組

生命の危機に陥った傷病者の命を救い、社会復帰に導くために必要となる一連の行動を「救命の連鎖」といい、救急隊が到着するまでに行われる応急手当（心肺蘇生や AED による一次救命処置等）など、そばに居合わせた方（バイスタンダー）による行動が重要となります。

応急手当の知識や技術の普及啓発については、消防庁が示す「応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱」に基づき、全国の消防本部において取り組まれており、令和2年中に心肺機能停止傷病者を搬送した救急事案のうち、半数以上の割合で、バイスタンダーによる応急手当が実施されています。

また、消防庁においては、時間や場所を選ばず基礎的な知識が学べるよう、「一般市民向け応急手当 WEB 講習」（e-ラーニング）を公開し、応急手当の普及啓発に取り組んでいます。

この度、こうした普及啓発の広報の一環として、映画「とんび」とタイアップしたポスターを作成し、住民の方々に応急手当講習の受講を呼びかけることとしました。

○ タイアップする映画「とんび」作品情報**➤ 公開日及び公開劇場**

令和4年4月8日（金）より全国各地の映画館で上映

➤ 映画のストーリー

親子の絆を描く感涙の名作、累計 60 万部を超える大ベストセラー小説、重松 清著「とんび」が待望の初映画化。

物語の舞台は広島県備後市。ヤス（市川安男）は、愛妻との間に待望の息子アキラ（市川旭）を授かったが、ようやく手に入れた幸せは、妻の事故死で無残にも打ち砕かれてしまう。親の愛を知らずして父になったヤスは、仲間たちに助けられながら、不器用にも息子を育て続けた。

日本一不器用だけれど、海より深い愛で息子を育て続けた父と、一步一步まっすぐな大人へと成長していく息子。新たな“とんびと鷹”で贈る、いつの世も変わることのない親子の不滅の絆を描く、“家族の物語”。

【問合せ先】

消防庁 救急企画室 小塩・久保田・小淵

TEL：03-5253-7529/FAX：03-5253-7532

父のめいっぱいの愛と、皆の暖かい手で、僕は大人になった――

これは、
僕のへ家族への物語。

とんび

4.8 Fri
ROADSHOW

阿部 寛

北村匠海 杏 安田 顕 大島優子

濱田 岳 宇梶剛士 尾美としのり 吉岡睦雄 宇野祥平 木竜麻生 井之脇海 田辺桃子

田中哲司 豊原功補 鳴田久作 村上 淳

鷹 赤兒 麻生久美子 / 薬師丸ひろ子

原作：重松 清「とんび」(角川文庫刊)

監督：瀬々敬久

脚本：港 岳彦 音楽：村松崇継

主題歌：ゆず「風信子」

製作：堀内大示 藤田浩幸 曹学益 有馬一昭 藤本鈴子 永田勝美 石垣裕之 田中祐介 酒井一志 五十嵐淳之 三村千鶴 内田章文 中尾公 小原範夫 大森知彦
企画：梅宜和 水上繁雄 企画プロデュース：伊藤伴雄 プロデューサー：天馬少京 ラインプロデューサー：田辺正樹 アソシエイトプロデューサー：中治人
撮影：斉藤幸一 照明：豊見山明長 録音：高田伸也 美術：磯見俊裕 露木恵美子 装飾：龍田哲児 スクリプター：江口由紀子 編集：早野亮 VFXスーパーバイザー：立石勝
音響効果：岡瀬品彦 タイトルデザイン：赤松陽輔 スタイリスト：柳瀬春樹 ヘアメイク：小泉尚子 特殊メイク：百武明 キャスティング：梅本竜矢 助監督：海野敦 制作担当：鈴木健太
製作：「とんび」製作委員会 制作プロダクション：ディグ&フェローズ 配給：KADOKAWA イオンエンターテイメント
協賛：ネット・あつ山 後援：岡山県 広島県 特別協力：東京消防庁協会
©2022「とんび」製作委員会 2022/日本/カラー/ビスタ/139分

重松 清 永遠のベストセラー、親子の絆を描く感涙の名作、待望の初映画化

目の前で誰かが倒れてしまったとき、大切な命をつなぐため、学ぼう。応急手当。